

佳作

また会おうね、けん

埼玉県 川口市立舟戸小学校二年 貫井 葉結

六月にすももがりに行ったときに、ノコギリクワガタを見つけました。

「家でかいたい。」

とママにおねがいしてみました。そしたら、

「じぶんでおせわできるなら、いいよ。」

と言ってもらえたのでかうことにしました。家からもってきた虫かごに入れて、かえりにホームセンターによって、こん虫マット、こん虫ゼリー、こん虫スプレーを買い、大きな虫かごも買いました。ほかにも、のぼり木やこん虫ゼリーを入れるあながあいている木を買って、家にかえりました。

まず、名前をきめることにして、「けん」という名前になりました。さいしょに、大きな虫かごにこん虫マットを入れて、こん虫スプレーでマットをしめらせました。そのつぎに、のぼり木とえさ入れとえさをセットしました。けんとを中に入れると、

すごいはやさでマットの中にもぐりこみました。なぜかと思っただけなら、けんとは、人げんちがってやこうせいだからです。マットをしめらせたいみは、けんとはかんそうによわいからです。またあさスプレーを三プッシュくらいかけます。ほかにもわかったことがあって、つのだと思っただけぶんがあごだったことと、さわるとよわってしまうこと、じゅみようがみじかいので、まい日大切にそだててあげようと思いました。

よるへやのでん気をけしてくらくすると、よるだけどやこうせいのけんにとってはあさなので、あさだと思っただけです。よるはすごくはげしくて、ガシャガシャ音がなっていて、のぼり木にのぼったりゼリーを食べたりしていました。あさおきてみるとけんともぐっています。たまにゼリーがとびちっているときがありました。そのときは、マットをこうかんして、ケースのそうじをして、たいへんだけど、それでもけんとのことが大すきなのでがんばりました。よるピアノのれんしゅうをすると、ゼリーを食べているとちゅうでも、とまってわたしのピアノを聞きます。そのすがたがともかわいいです。かわいいのでまい日きかせてあげました。

あるよる見てみると、けんとの元気がないことに

気がつきました。そしてあさおきると、きのうのよるのじょうたいでとまっています。さわってもはんのうなし、しんでしまいました。かなしくてかなしくていっばいなきました。すごくざんねんでした。いつもの元気な音が聞こえなくなって、すごくしずかでさびしくなりました。

「けん、いままでほんとうにありがとう。生まれかわったらまたいつか会おうね。また天ごくでわたしのピアノを聞いて、えがおになってね。大すきだよ。」